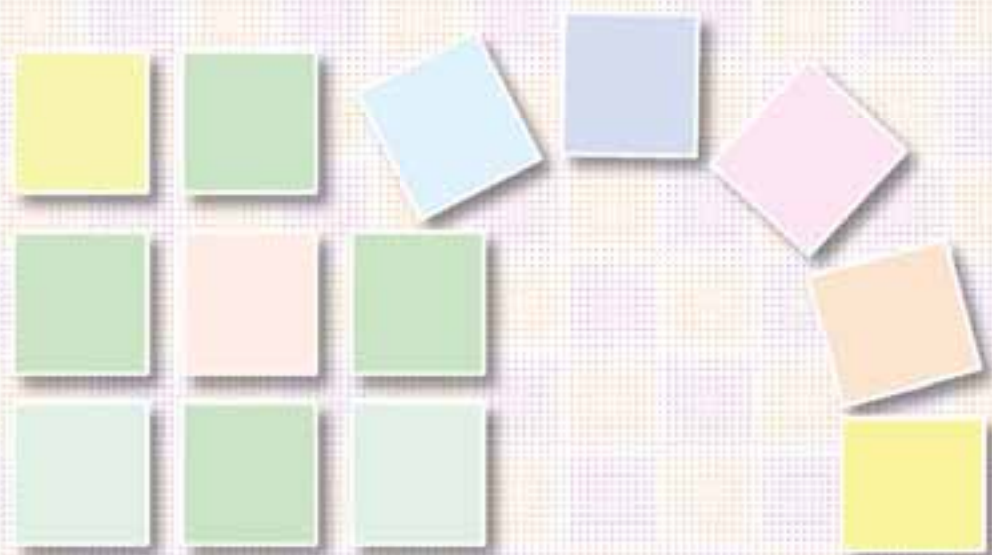


就学前教育カリキュラム 活用ハンドブック



平成 25 年 3 月
東京都教育委員会

はじめに

東京都教育庁指導部長

坂本和良

人の一生において、乳幼児期は、心情、意欲、態度、基本的な生活習慣など、生涯にわたる人間形成の基礎が培われる極めて重要な時期です。平成18年に改正された教育基本法においては、「幼児期の教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものである。」と明示され、国及び地方公共団体はその振興に努めなければならないことが規定されています。

現在、乳幼児期の教育の課題として、「基本的な生活習慣の欠如」や「持久力、根気の欠如」「自制心や規範意識の希薄化」「家庭や地域の子育て力の低下」など、子供の育ちや保育を取り巻く環境の変化が指摘されています。また、東京都教育委員会が平成21年7月から継続して行っている小学校第1学年児童の適応状況に関わる調査によると、平成24年度においても、約2割の小学校で、入学当初における児童の学校生活への不適応状況が発生していることが明らかになっています。

こうした課題への対応を図るために、保育所や幼稚園及び認定こども園（以下、保育所や幼稚園等という。）においては、小学校教育との連続性を考慮した保育・教育活動の充実や家庭との連携の更なる推進など、保育・教育の質を向上させるとともに、日々の実践を担う保育者の指導力をより一層高めていくことが望まれています。

東京都教育委員会では、平成20年5月に策定した「東京都教育ビジョン（第二次）」において「小学校との連続性を踏まえた就学前教育の充実」を重点施策として、就学前教育の充実に向けた取組を進めてまいりました。今回作成した「就学前教育カリキュラム活用ハンドブック」には、平成23年3月に発行した「就学前教育カリキュラム」の内容を抜粋して掲載するとともに、日常の保育や研修など様々な場面における具体的な活用方法を例示しております。

各保育所や幼稚園等及び小学校においては、本ハンドブックをとおして「就学前教育カリキュラム」についての理解を一層深めていただくとともに、子供の発達や学びの連続性を考慮した保育・教育の質の向上を図り、東京の次代を担う子供たちに、生涯にわたって生きる力を育成していくようお願いします。

目 次

◇ はじめに

◇ 目次

I 就学前教育カリキュラムから（抜粋）

第1章 総説

| | |
|----------------------------------|----|
| ① 生きる力の基礎を培う就学前教育の充実 | 6 |
| (1) 乳幼児期の教育の重要性 | 6 |
| (2) 子供の発達や学びの連続性を踏まえた保育・教育の充実 | 6 |
| ② 就学前教育カリキュラムの基本的な考え方 | 8 |
| (1) 生きる力の基礎を身に付けた子供像 | 8 |
| (2) 乳幼児期の子供の発達に応じて確実に経験させたい内容の視点 | 10 |
| (3) 乳幼児期の子供の発達過程の区分についての考え方 | 12 |
| (4) 0歳児から5歳児の発達に応じて確実に経験させたい内容 | 13 |
| ③ 就学前教育カリキュラムを活用した保育・教育課程の編成 | 18 |
| ④ 就学前教育プログラムと就学前教育カリキュラムの位置付け | 19 |

第2章 保育・教育課程

| | |
|------------------------|----|
| ① 保育・教育課程の見方 | 23 |
| ② 0歳児から5歳児の保育・教育課程（抜粋） | 24 |
| 0歳児 | 24 |
| 1歳児 | 28 |
| 2歳児 | 33 |
| 3歳児 | 38 |
| 4歳児 | 45 |
| 5歳児 | 50 |
| <参考> 0歳児から2歳児の発達過程 | 55 |

第3章 小学校入門期における指導の接続

| | |
|-------------------------|----|
| ① 小学校入門期の各教科等における指導の接続 | 69 |
| (1) 各教科等における指導の接続のポイント | 69 |
| (2) 小学校入門期の各教科等の指導例（抜粋） | 70 |
| ② 小学校入門期の日常生活における指導の接続 | 72 |

Ⅱ 就学前教育カリキュラム活用方法例

| | |
|---------------------|----|
| 就学前教育カリキュラム活用方法例の見方 | 80 |
|---------------------|----|

<活用場面 1> 個人における活用

| | |
|---------------------|----|
| 1 週日案 | 81 |
| 2 保育記録 | 82 |
| 3 クラスの活動を考える | 84 |
| 4 小学校教育との連続性を意識した保育 | 86 |
| 5 個人面談 | 87 |

<活用場面 2> 学年、園における活用

| | |
|-------------------------|----|
| 6 指導計画 | 88 |
| 7 保護者会 | 90 |
| 8 日常の保育内容を伝える | 92 |
| 9 園内研究 | 93 |
| 10 保育所・幼稚園等と小学校との連携 (1) | 94 |
| 11 保育所・幼稚園等と小学校との連携 (2) | 96 |

<活用場面 3> 地域における活用

| | |
|---------------------|-----|
| 12 地域の方への理解啓発 | 97 |
| 13 保育所・幼稚園・小学校合同研修会 | 98 |
| 14 保育所・幼稚園合同研修会 | 100 |

- 「就学前教育カリキュラム」は、各園に3部ずつ配布済みです。また、東京都教育委員会のホームページから御覧いただくこともできます。

就学前教育カリキュラム (平成 23 年 3 月)

<http://www.kyoiku.metro.tokyo.jp/press/pr110414sy-2.htm>

